

平成23年度警察庁補正予算（第1号）の概要

1	追加額	21,999百万円
2	内容	
(1)	災害警備活動に要する経費	13,153百万円
	ア 遺体の取扱いに要する経費	2,638百万円
	死体見分等及び身元確認のためのDNA型鑑定に必要な資機材の整備	
	イ 原子力緊急事態への対応に要する経費	2,215百万円
	原子力緊急事態発生時における警備活動に必要な資機材の整備	
	ウ 部隊活動に必要な経費	8,300百万円
	・ 装備資機材	1,139百万円
	災害警備活動に必要な資機材の整備	
	・ 活動旅費	3,866百万円
	災害警備活動に従事している機動隊員に係る活動旅費	
	・ 車両等燃料費	613百万円
	災害救助活動に使用する車両等の燃料費	
	・ 機動隊超過勤務手当等	2,681百万円
	災害警備活動に従事している機動隊員の超過勤務手当等	
(2)	被災地の安全確保に要する経費	1,284百万円
	ア 機動力の確保	1,281百万円
	被災地においてパトロール活動等に使用する警察用車両の整備に要する経費	
	イ 活動拠点の整備	3百万円
	交番等が復旧するまでの間に使用する仮施設の借上げに要する経費	

- (3) 災害復旧に要する経費 7,562百万円
- 警察施設 5,475百万円
震災による被害が判明している警察署、交通安全施設等の整備に要する経費
 - 装備資機材 1,047百万円
震災による被害が判明している警察用車両、警察用船舶、警察用航空機及び装備資機材等の整備に要する経費
 - 警察情報通信基盤 1,040百万円
震災による被害が判明している警察情報通信基盤の整備に要する経費